

令和4年度(2022年度)学校教育目標

学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びを実感できるチーム伊倉の仲間づくり



玉名市立伊倉小学校だより 第22号

## 「インターネットの世界から 子供たちを守るために」

(情報安全出前講座)【PTA 教育講演会】

——2月24日

教育講演会は家庭教育部の主催事業ですが、今回はその内容を私の方からお願いしました。久々の講演会で内容も身近なことから熱心にメモを取られる保護者の姿(写真)が印象的でした。

開催に当たり講師(県教育庁教育政策課委託株式会社ポルトウウインの古野さん)紹介を兼ねて次のような話をしました。



今日も子供さんたちはタブレット端末を持ち帰っています。3年生以上は端末を使ってタイピングに挑戦しています。かなり上達している子供さんもいます。

今月の全校集会で子供たちに「Society 5.0 すぐその未来」という動画を見ました。10年後、20年後の世の中です。IOT という言葉に象徴されるように私たちの生活は、もはやインターネットを抜きにしたものには戻れません。

そうした中、メディアコントロール週間の結果からは子供たちの睡眠時間などが心配されます。メディアにコントロールされていないのでしょうか。現実の社会でもネット社会においても心身ともに健康に成長してもらいたい子供たちを守るためにどんなことが大切なのでしょう。これからの時間、いっしょに考えていただければと思います。

## 6年生を送る会、お別れ遠足

最高気温が17℃にもなった3月1日、「6年生を送る会」「送別遠足」を実施しました。送る会では5年生の企画・運営で「しっぽ取り」「王様じゃんけん(写真)」「集まるゲーム」を行い、6年生からも「学校クイズ」「ベストフレンド」の歌でお礼の出し物がありました。今回も「全力、協力、楽しく考える伊倉っ子」で笑顔の一日にできました。



## 伊倉っ子プロジェクト会議

(学校運営協議会) ——3月2日

まず本年度後期の教育活動や学校評価について説明し、それらをもとに「確かな学力(知育)、豊かな心(徳育)、健やかな体(体育)、地域とともにある学校」の各観点から学校関係者評価を行っていただきました(写真)。



【→今回は裏面に続きます→】

◇本校ホームページも随時更新しています。[伊倉小学校](#)で検索

なお、その評価を総括したものや前期・後期の変容を示したグラフ等を本校ホームページに掲載しています。本校教育活動に対するご理解とご協力を得て、さらなる学校・家庭・地域の連携を図るためご覧いただきますようお願いいたします。

### 学習会閉講式———3月2日

本年度の学習会は5月13日の開講式から予定どおり32回実施できました。参加する中で、私が見たのしみにしていたのは各先生方のお話です。それぞれの先生方がここでしか聞けない、とっておきのお話をされました。参加した子供たちにとって印象深く記憶に残っているのはだれのどんなお話だったのでしょうか。

私は開講式で読み聞かせをした「おひやくしょうと3人のむすこ」というイソップ童話を再度読みました。短いお話ですが、5月に聞いたときと今回で受け止め方に違いがあるのではないかと考えたからです。違いがあるとすれば、それは成長の証と言えるでしょう。私たち人にとって「たからもの」とはなんなのか、深く考える機会になったらいいと願っています。

### 玉南中学校生徒会役員との合同あいさつ運動 ———3月8日

小中一貫教育の一環として実施されました。伊倉っ子プロジェクト会議（学校運営協議会）委員の方からのコメントにも「学校は楽しい場所であることが一番。あいさつ運動が一番の基礎」とありました。

### 玉南プロジェクト会議（3校連絡協議会）———3月10日

3校区内の子供たちの健全育成のため、学校、保護者、地域が一体となって情報交換する目的でこれまでも行われてきています。今回は伊倉小が担当校でした。

会の内容としては各校の様子、玉名警察署、各補導員及び防犯関係者から情報共有が図られました。その中で小中高と9年間の登下校を見守ってもらった地域の方へお礼の言葉を伝える高校卒業生が紹介されました。玉南校区として子供たちが健全に育っていることが実感できました。

### 学校だよりの校区内全世帯への配付を終了させていただきます

この学校だよりは歴代の校長先生方からの引継ぎにより、本校の各家庭をはじめ校区内全世帯（令和4年度1254世帯）に配付させていただきました。このことは「広報たまな」等とともに配付された行政区20人の区長様方のお陰です。

本校の教育活動を広報する手段にはホームページもあり、日々の児童の様子や学校だよりを掲載しています。

世の中はSDGs（持続可能な開発目標）やデジタル化の進展によりペーパーレスの時代となりつつあります。こうしたこととコスト削減（用紙代、インク代）や働き方改革（業務の見直し）の観点から本年度末を区切りとして学校だよりの校区内全世帯への配付を終了させていただきたいと思っております。これまでご協力いただきました区長様方に改めてお礼申し上げます。また、時間を割いてお読みいただいた皆様へも感謝申し上げます。今後も本校ホームページに掲載しますので、そちらでお読みいただけると幸いです。

合わせて、今回をもちましてこの学校だよりは本年度最終号とさせていただきます。ありがとうございました。

今後とも保護者や地域の皆様方の本校教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。お礼の言葉とさせていただきます。大変お世話になりました。

玉名市立伊倉小学校 校長 福田賢一

◇本校ホームページも随時更新しています。[伊倉小学校](#)で検索